

栗の女

について



写真: DR

エストレモスの姿を描いた展覧会「栗の女」は、エストレモス人形の評価と保護のための解釈センターで2月23日まで展示される。

この展覧会は、現在エストレモスでフィギュアを制作しているパリストたちに、フィグラド・デ・エストレモスの基本的な核となる伝統的な作品の一つである栗を焼く女性のフィギュアを制作するという挑戦から生まれました。この展覧会には、パリストス・アフォンソとマチルデ・ギンジャ、アナ・カタリーナ・グリロ、アナ・ゴジーニョ、ファティマ・エストロイア、イノセンシア・ロペス、イルマンス・フローレス、イザベル・ピレス、ホルヘ・ダ・コンセイソン、ホセ・カルロス・ロドリゲス、ルイス・パレンテ、ルイサ・バターリャ、マダレナ・ビルロ、マヌエル・プロアが参加する。リカルド・フォンセカ、サンドラ・カバコ、ベラ・マガリャンイス。

開始日 2024-12-07

終了日 2025-02-23

問い合わせ先

Centro Interpretativo do Boneco de Estremoz

電話 : +351 268080282

時刻表

火曜日から日曜日 09:00 am - 12:30 pm / 2:00 pm - 5:30 pm